

取付説明書

7V型ワイドVGAモニター2DIN AVシステム
地上デジタルTV/DVD/CD内蔵HDDカーナビステーション

品番 CN-H500WD

取り付け・配線の前に、別冊の取扱説明書の「安全上のご注意」(P.6~9)を必ずお読みください。

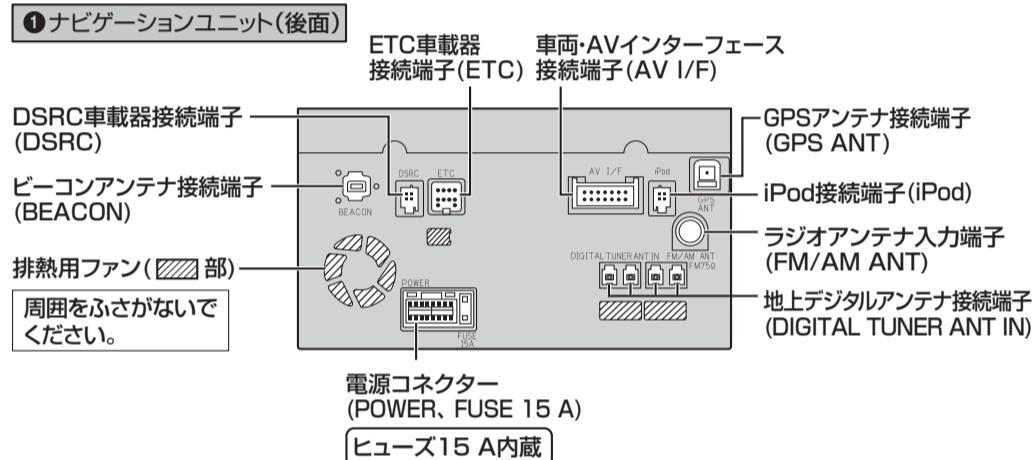
販売店様へのお願い

- 本機の取り付け後、この取付説明書は必ずお客様へご返却ください。

お客様へのお願い

- 本機の取り付け、配線には専門の技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

接続端子一覧

取り付けの際に、確認用としてお使いください。
配線についての詳細は「配線のしかた」をご覧ください。(→裏面)

内容物の確認

番号	品名	数量
ナビゲーションユニット関係		
①	ナビゲーションユニット	1
②	座付きねじ(M5×6 mm)	8
③	スペーサー/両面テープ	各4
GPSアンテナ関係		
④	GPSアンテナ(コード6 m)	1
⑤	防水ゴム	1
⑥	金属シート(車内取付用)	1
⑦	保護シート(車外取付用)	1
⑧	コードクランパー	5
地上デジタルアンテナ関係		
⑨	地上デジタルアンテナ(A・B 1セット)	2組
⑩	地上デジタルアンテナコード(A・B 1セット: 4 m)	2組
⑪	コードクランパー	12
コード/ケーブル関係		
⑫	トヨタ車用接続ハーネス	1
⑬	iPod中継ケーブル(2 m)	1

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店にお申し付けください。

その他の付属品

品名	数量
クリーナー(地上デジタルアンテナ用)	2

主な添付品

品名	数量
取扱説明書	1
取付説明書(本書)	1
取付ゲージ	1
保証書	1
ユーザー登録ハガキ	1
miniB-CASカード	1

- 寸法は、おおよその数値です。
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
- 包装材料などは、商品を取り出したあと、地域・自治体の定めに従って、適切に廃棄やリサイクルの処理をしてください。
- 本製品の仕様、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

パナソニック株式会社 オートモーティブシステムズ社

〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

© Panasonic Corporation 2011

YEFM0410189 F0711-0

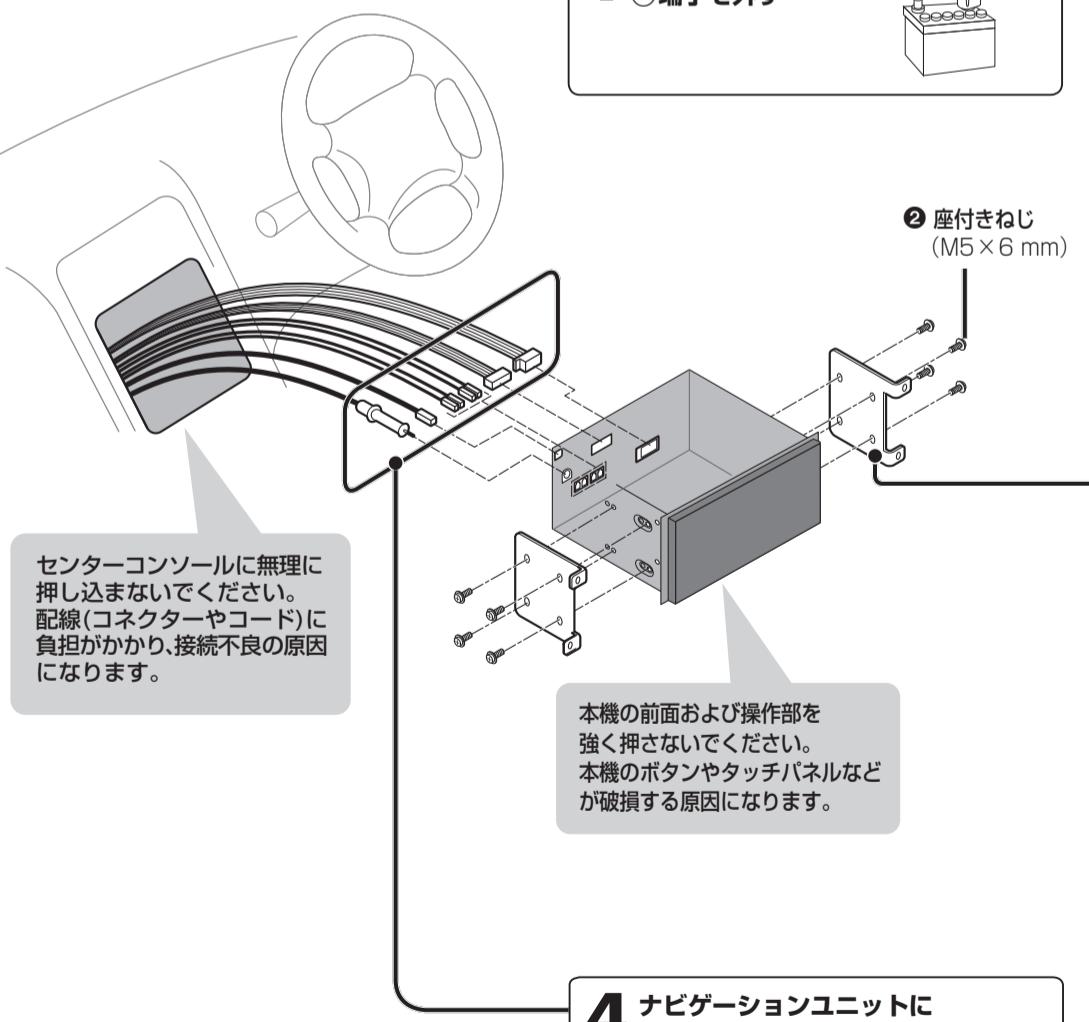
取り付け・配線の前に

- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法が合った工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。(→裏面)

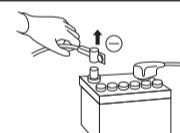
取り付けや配線の作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

作業の順序

取付例



1 バッテリーの○端子を外す



2 座付きねじ(M5×6 mm)

4 ナビゲーションユニットにコード/ケーブルを接続する

- ショート事故防止のため、電源コネクターへの接続は、必ず他の配線をすませてから最後に接続してください。

5 ナビゲーションユニットをセンターコンソールに取り付ける

6 バッテリーの○端子をもとに戻す

2 取り付け・配線をする

■ 取り付け

- 下記を取り付ける。
- GPSアンテナ
- 地上デジタルアンテナ

■ 配線

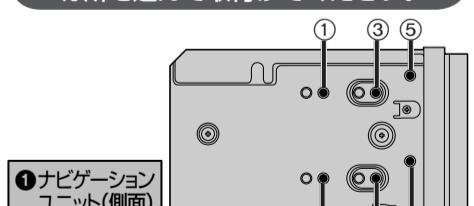
- 各種コード・ケーブルを配線する。(→裏面)
- トヨタ以外のメーカーの車に取り付ける場合は、別売のケーブル(CA-LUK100D)が必要です。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

3 取り付け金具(ブラケット)を取り付ける

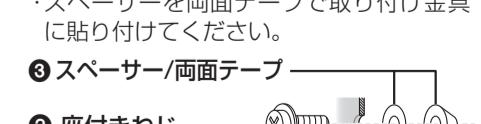
- 取り付け金具の凸部(位置決め)が当たる場合にはニッパ等でカットして取り付けてください。

車種ごとに形状や固定方法が異なります。また、年式・車種・グレードにより、専用キット(別売)が必要となる場合があります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

下記ねじ穴①～⑥のうち、4カ所を選んで取付けてください。



- ねじ穴③④を選ぶ場合、スペーサー/両面テープを使用して取り付けを補強し、固定してください。
- スペーサーを両面テープで取り付け金具に貼り付けてください。



- ねじ穴①②を選ぶ場合、スペーサー/両面テープを使用して取り付けを補強し、固定してください。

お願い

- アマチュア無線機などのアンテナの近くに取り付けないでください。画像が乱れる原因になります。
- 保安装置(エアバッグ・盗難防止システムなど)を装備した車両に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してください。不用意にバッテリーを外すと、保安装置が誤作動したり、動作しなくなる場合があります。

お知らせ

- センターコンソールの形状や寸法により取り付けられない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

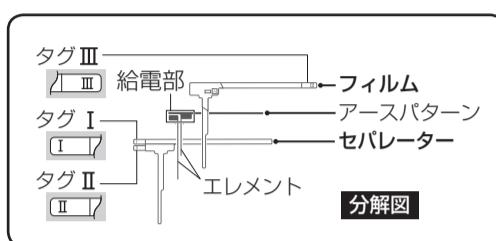
- 故障の原因になりますので、長さの異なるねじを使用しないでください。

地上デジタルアンテナの取り付けかた

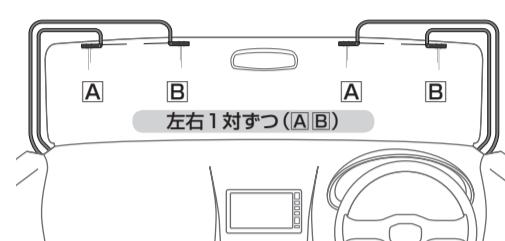
取り付ける前に

- アンテナを折り曲げないよう、お取り扱いにご注意ください。
- ピラーのカバーを取り外してください。(ピラーにエアバッグが装備されている場合、取り付けできません。)
- 貼り付ける前に、付属のクリーナーで設置面(ガラス面、ピラー)の汚れ(ごみ、油)などをきれいに拭き取り、運転者の視界を妨げない位置に、はがれないようしっかりと貼り付けてください。
 - ・ガラス面が完全に乾いた状態で作業を行ってください。接着不良などによるはがれの原因になります。
 - ・気温が低いとき(20℃以下)は、車内ヒーターやデフロスターでフロントガラスを温めてください。
 - ・界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。
- 仮止めして、貼り付ける位置や左右の向きをご確認ください。貼りなおせません。
- 糊面や給電部に手を触れないでください。
- 妨害を防ぐため、他のアンテナから10cm以上離して貼り付けてください。
- 車種によって、性能が発揮できない場合があります。
熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用した車種の場合、受信感度が極端に低下します。お買い上げの販売店にご相談ください。

■ アンテナは3層構造です。



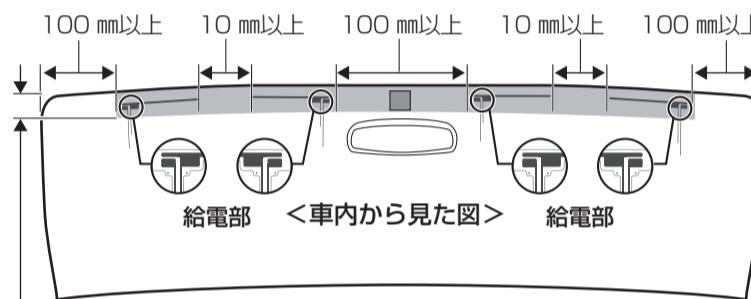
■ 取付例(車内から見た図)



貼り付け位置について

- 必ず車室内(フロントガラスの上側)に貼り付けてください。
サイドガラスやリヤガラスには貼らないでください。十分な受信状態が得られません。
- 性能を十分発揮するために、必ず指定の位置に、正しい向きで貼り付けてください。
指定の位置や寸法内に取り付けられない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 國土交通省の定める保安基準^{*}に適合させるため、アンテナの給電部およびコードの端子は、取付許容範囲内(■部)に貼り付けてください。

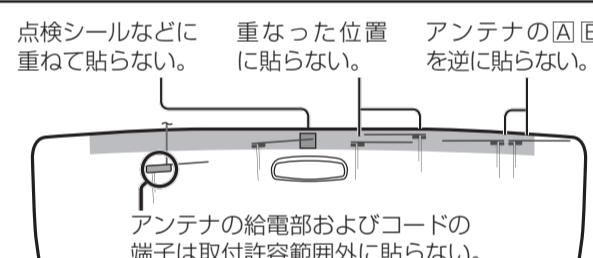
*道路運送車両の保安基準第29条(窓ガラス)、細目告示第39条および別添37



給電部をフロントガラス上端から25mm以内に貼り付けてください。
(セラミックライン上にも貼り付けられます)

X 右記のような貼り付けは、絶対にしないでください。

- 國土交通省の定める保安基準に適合しない場合があります。
- アンテナの性能を十分に発揮できません。



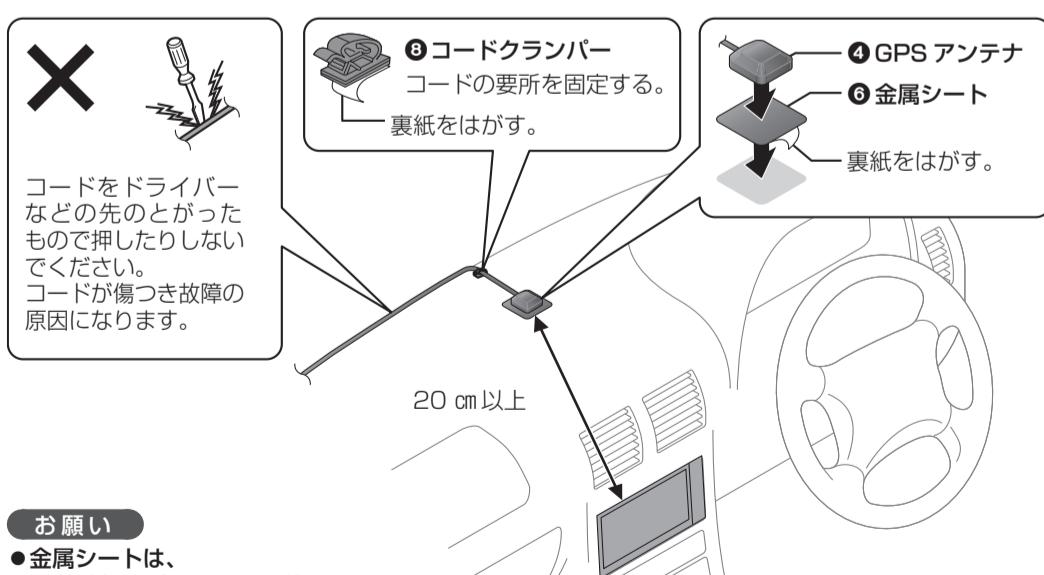
GPSアンテナの取り付けかた

取り付ける前に

- 設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。
- 妨害を防ぐため、他のアンテナから、10cm以上離して取り付けてください。

ダッシュボードやリヤトレイの上に取り付ける場合(推奨)

中央部のガラス付近に水平に取り付ける



お願い

- 金属シートは、必ず付属の金属シートを使用してください。
- ・折り曲げたり、切って小さくしないでください。
- あまつたアンテナコードをまとめるときは、ナビゲーションユニットから30cm以上離してください。
- GPSアンテナに時計や磁気カードを近づけないでください。時計や磁気カードが故障する(使えなくなる)場合があります。

お知らせ

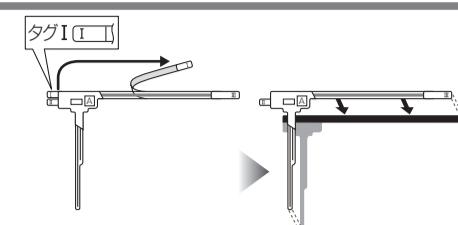
- 車内にGPSアンテナを取り付けると、受信しにくくなり、電波状態によっては自車位置を誤って表示することがあります。受信状態が良くない場合は、車外に取り付けてください。
- 車体の形状や電波を通さない一部のガラスにより、電波がさえぎられることがあります。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。
(→取扱説明書)

[A]を例に説明しています。[B]も左右対称にして同様に取り付けてください。

フロントガラスにアンテナを貼り付ける

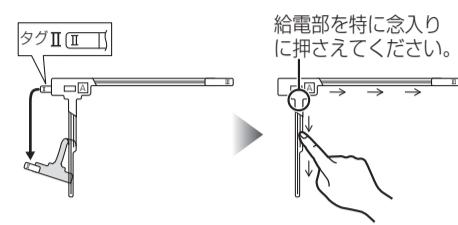
1 地上デジタルアンテナのタグIを持って、セパレーターをはがし、貼り付ける

- 強く曲げる、急にはがす、引っ張るなどしないでください。断線の原因になります。
- 貼付位置を確認してから貼り付けてください。



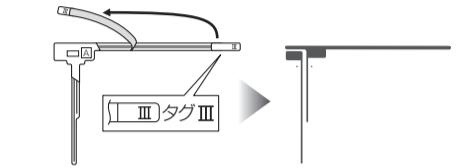
2 タグIIを持ってセパレーターをはがし、アースバーン/給電部/エレメントをしっかりとガラス面に密着させる

- 貼り付けたあと、矢印の方向に、指などで均等に押し付け、ガラス面に密着させてください。
- 車外から見て、ガラスに密着していることを確認してください。



3 タグIIIを持って、フィルムをゆっくりとはがす

- アースバーン/給電部/エレメントが貼り付いていることを確認してください。
- フィルム側に残る場合は、フィルムをもとに戻して全体を上からこすり、再度はがしてください。



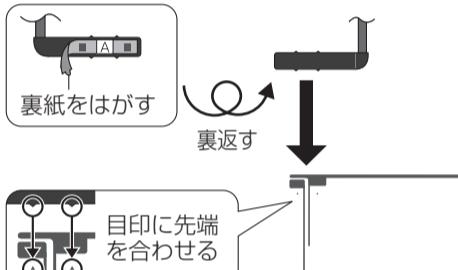
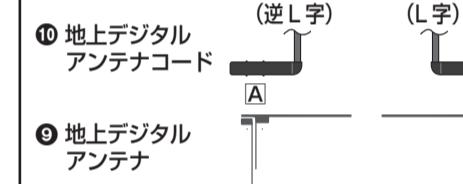
4 他の3枚も同様に貼り付ける

アンテナコードを取り付ける

1 車の内張り(ピラーのカバー)を取り外す

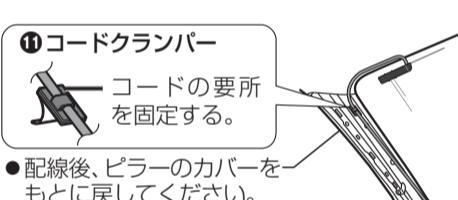
2 アンテナコードの裏紙をはがし、端子をエレメントの給電部に貼る

- 同じマークのアンテナとコードを組み合わせてください。



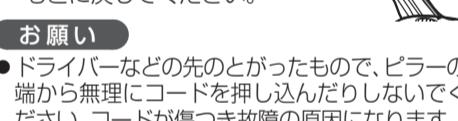
3 コードを引き回す

- 他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。デジタルテレビの音声に雑音が入る原因になります。



4 他の3本も同様に取り付ける

5 アンテナコードをナビゲーションユニットに接続する(→裏面)

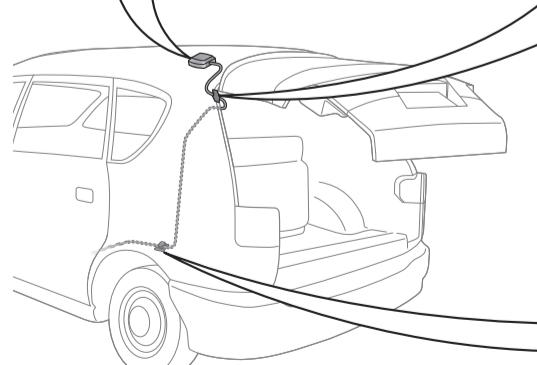


車外に取り付ける場合

ルーフの平らな面に取り付ける



- ルーフキャリヤの近く、またはトランクリッドなどに取り付けると、GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。



車内に雨水が入らないようにコードを引き回す



8 コードクランパー

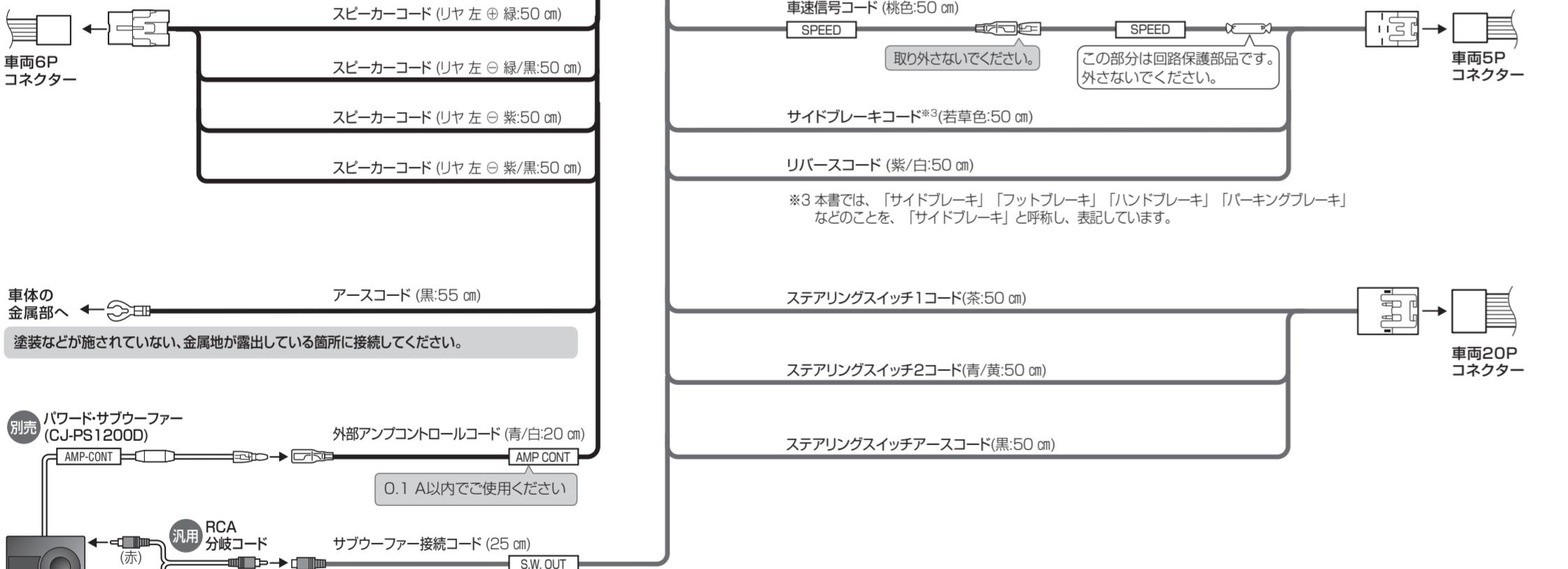
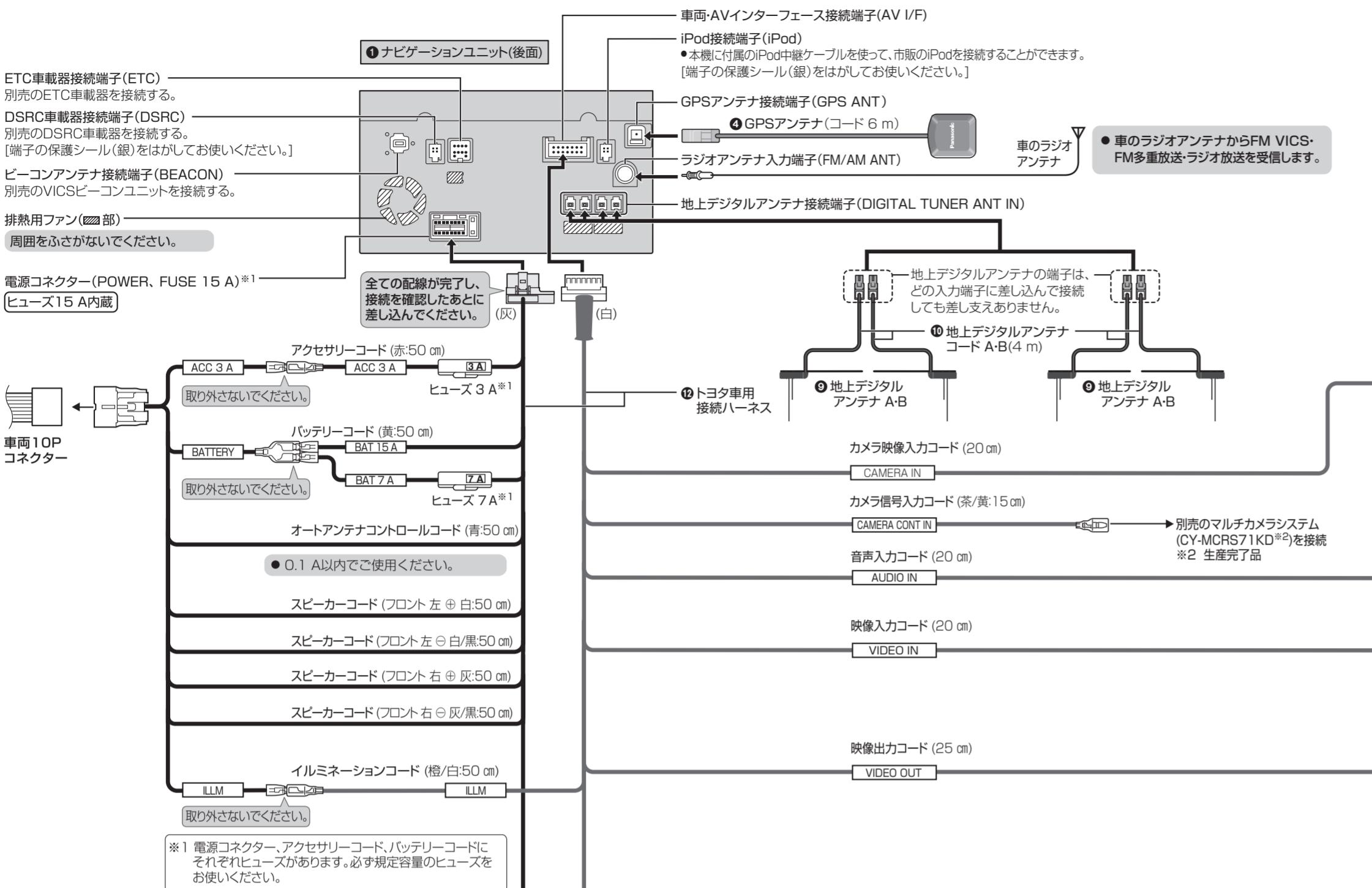
- 國土交通省の定める保安基準^{*}に適合させるため、コードクランパーは車内に取り付けてください。

*道路運送車両の保安基準 第18条「車輌及び車体」細目告示 第1節 別添 20「外装の技術基準」

お願い

- GPSアンテナに塗料やワックスを塗らないでください。また、雪などが積もった場合は取り除いてください。GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。
- 洗車などのときは、必ずGPSアンテナを取り外してください。取り外すときは、コードを引っ張らないでください。故障や傷つきの原因になります。

配線のしかた



お願い

- コネクターは確実に差し込んでください。
- 各コードに接続するコネクターがない場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。(→取扱説明書)
- コードを引き回す際は、高熱部や車体の金属部との接触を避け、コードクランパーや市販のテープなどで要所を固定してください。
- スピーカーは最大入力50W以上のハイパワー用で、インピーダンスが4Ωから8Ωのものを使用してください。
- 接続したスピーカーに合わせてスピーカーの設定をしてください。(→取扱説明書)
- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にヒューズの交換を依頼してください。(→取扱説明書)
- キャップ付きのコードは、使用しないときはキャップを外さないでください。
- 使用しないコードやコネクターは、先端をビニールテープなどで締縛してください。
- シリアル付きの端子は、使用しないときはシリアルをはがさないでください。
- ノイズ防止のため、地上デジタルアンテナコード、車のラジオアンテナのコード、GPSアンテナのコード、トヨタ車用接続ハーネスのコードは、ナビゲーションユニットや他のコード類からできるだけ離して下さい。また、束ねたり重ねたり交差せたりしないでください。地上デジタルテレビ、FMラジオの音声に雑音が入る原因になります。

■ロック付きコードの取り外しかた

矢印の方向に押しながら、取り外す。
●無理に引っ張ると、破損することがあります。

●必ず、ロックが解除されていることを確認してから取り外してください。(→取扱説明書)

④ GPSアンテナのコード



⑩ 地上デジタルアンテナコード



⑪ トヨタ車用接続ハーネス(灰)

⑫ トヨタ車用接続ハーネス(白)

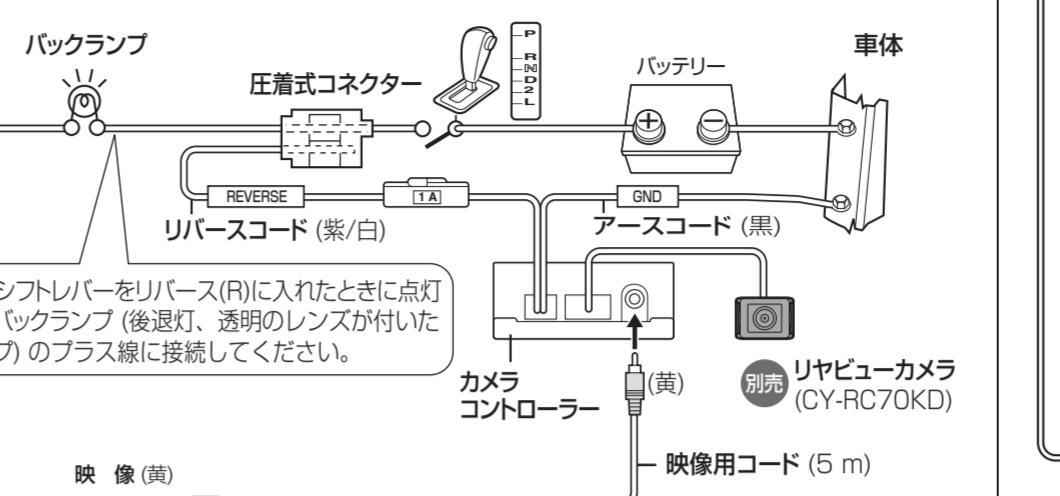
⑬ iPod中継ケーブル



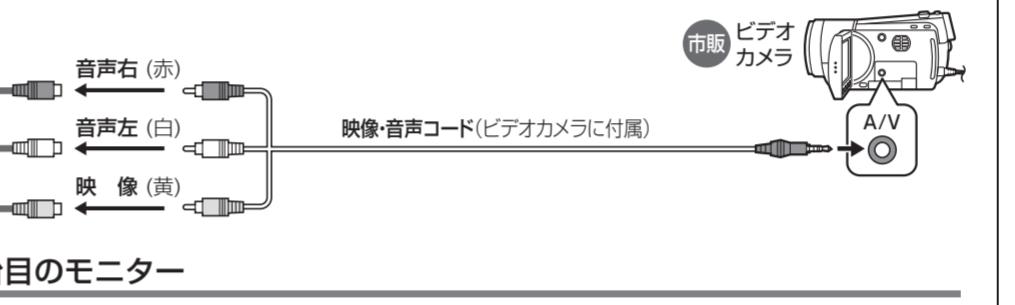
他の機器と組み合わせて使う

接続する各機器の説明書も、よくお読みください。

リヤビューカメラ



ビデオカメラ



2台目のモニター



●著作権保護された番組をビデオテッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオテッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。

取り付け・配線の確認

電源を入れる

1 MENU]を押す

●ツートップメニューが表示されます。

2 注意事項を確認して、確認を選ぶ

●現在地画面(自車位置)が表示されます。

●現在地画面が表示されるまで車を発進させないでください。(システムの起動準備中のため)

3 見晴らしの良い場所で、GPS信号(GPS)を受信していることを確認する

●GPSマークが表示されないときや、点滅が継続するときは、GPS受信状態を確認してください。(→取扱説明書)

4 システム情報を選ぶ

●システム情報画面が表示されます。

取り付け・配線を確認する

1 取付角度設定を選ぶ

●調整範囲: 0° ~ +40° (5°ステップ)

●お買い上げ時の設定: 未設定

2 取付角度を設定する

●モード切替スイッチを「R」(リバース)側に切り替えてください。

●モード切替スイッチを「F」(フォワード)側に切り替えてください。

3 車両信号情報を確認する

1 車両信号情報を選ぶ

●リバース: シフトレバーをR(リバース)に入れるとON表示に変わりますか?

●サイドブレーキ: サイドブレーキを引くと、ON表示に変わりますか?

●スマートランプ: 車のスマートランプが点灯すると、ON表示に変わりますか?

●GPSアンテナ: ON表示になっていますか?

2 車両信号情報を確認する

3 ハルスリセット/レベルリセット補正リセット/センサリセットを選択

●車速/パルス: 学習レベル・ジャイロ角度補正・3Dセンサー補正がリセットされます。

●次の車に本機を載せかえた・タイヤを交換した・タイヤをローテーションした

4 現在地画面を表示させ、平均時速20km以上で見晴らしの良い場所をしばらく(60分程度)走行^①したあと、右の項目を確認する

●走行中に「車速信号が検出できません」とメッセージが表示された場合は、車速信号コードの接続を確認してください。

●2回かじめ自車位置が正しく補正されている必要があります。(→取扱説明書)

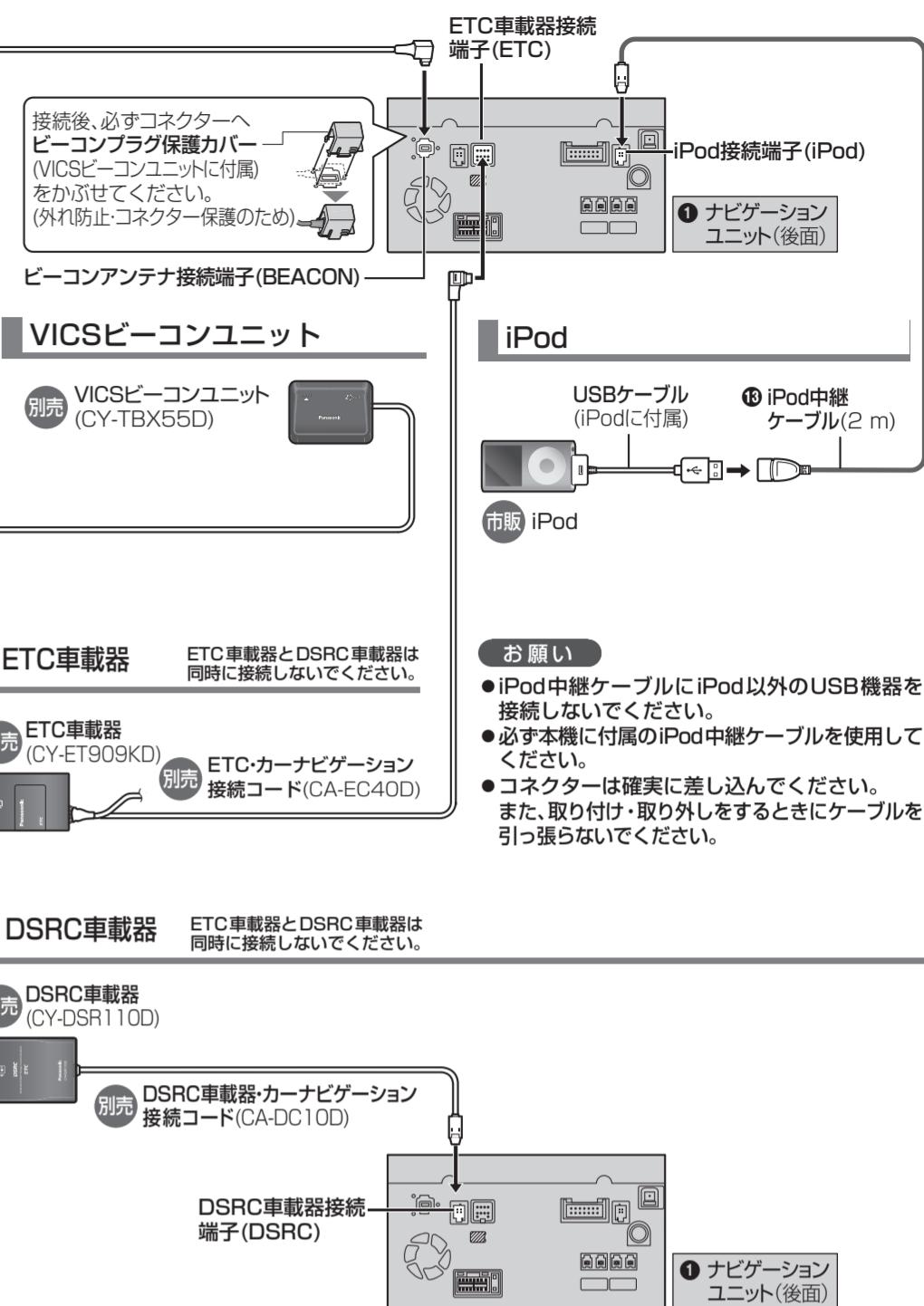
●次のようないくつかの方法で補正処理が行われます。

●渋滞・停車を頻繁に繰り返す/左折が多い/GPS信号を受信しにくい

●車種によっては、速度をあげると自車マークが動かなくなることがあります。

●補正処理を行っている間は故障ではありません。

推奨品以外の機器と接続する場合は、ご利用できない場合がありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。



ラジオアンテナを設定する

1 設定メニュー(左記)から初期設定を選ぶ

2 車両情報の設定するを選ぶ

●ルート設定時は選べません。ルートを消してください。(→取扱説明書)

3 ラジオアンテナ設定の選ぶ

4 車のラジオアンテナのタイプ選択する

●固定アンテナ/手動アンテナ: モーターインアンテナ車以外の場合(お買い上げ時の設定)

●モーターインアンテナ: モーターインアンテナ車の場合、モーターインアンテナの上げ下げができます。(下記)

5 モーターインアンテナの操作

●モーターインアンテナの操作

●モーターインアンテナの操作